

【佐世保】

(親潮) (天津風) (嵐)

常磐、青葉、衣笠、加賀、名取、川内、霧島、妙高、那智、北上、羽黑

八重山、能登呂、由良、口千歲、初春、口三日月、菊月、夕月、卯月、夕風、

阜月、彌生、如月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、

呂六一、呂六二、呂六三、呂三四、

口伊六二、伊六一、伊六四、呂六五、

口呂六六、呂六七

口掃一、掃一〇、掃一二

敷島、佐多、早鞆、野島

(八丈) (磯風) (伊一八) (伊二四)

(櫻野)

【長崎】

【鎮海】

【元山】

【清津】

【作業地】

疾風

掃九

口追風

口出雲、口安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、

比良、保津、二見、伏見、口鳥海、嵯峨、

千代田、口磐手、勝力、口長門、陸奥、山城、

口金剛、榛名、口加古、古鷹、口赤城、口高雄、

愛宕、口熊野、鈴谷、最上、口利根、

口阿武隈、筑摩、口神通、口那珂、飛龍、

口蒼龍、伊勢、駒橋

栗、梅、蓮、口松風、朝風、若葉、初霜、

【航海中】

石廊 (六日横須賀發—羅府)

龍驤 (二十一日佐伯發—吳)

呂五九 (二十一日大湊發—平館)

口劍崎、口五十鈴 (二十二日作業地發—横須賀)

口波風、沼風、大泊 (二十二日大湊發—陸奥海灣)

口伊六七、伊六六、伊六五 (二十二日作業地發—

佐世保)

口子日、口春風、旗風、口村雨、春雨、

夕立、五月雨、口江風、涼風、海風、山風、

口白露、夕暮、有明、時雨、口綾波、浦波、

口大潮、朝潮、滿潮、荒潮、口黑潮、雪風、

初風、口叢、霞、陽炎、不知火、口響、

電、曉、口潮、曙、臘、雷、口初雪、白雪、

吹雪、口望月、陸月、峯風、矢風

伊七

鷺、鳩、雄、口友鶴、初雁、真鶴

掃七、掃一七、口掃一八、掃八

口朝日、明石、知床、攝津、間宮、室戸

0749



(限 内)

海軍公報(部内限)第三千四百八十七號

昭和十五年四月二十四日(水)
海軍大臣官房

○令 達

官房機密第三〇二八號

大型機新搭乘整備員ノ採用時身體検査ヲ行フノ通定ム
昭和十五年四月二十三日
ニテ本號廢止
昭和十六年四月二十三日
第百八十八號

内令提
要登載

○通 牒

官房機密第三〇二九號

昭和十五年四月二十三日

海軍省 副官

各廳長殿

軍事航空郵便ニ關スル件通牒

昭和十三年官房機密第六八八三號通牒首題ノ件左記中

左ノ通改メラレ候

第四號中(七)廣東方面「臺北在勤海軍武官氣付軍艦何々又ハ何々部隊等」ヲ「第五海軍軍用郵便所氣付軍艦何々又ハ何々部隊等」ニ改ム

(昭和十三年十二月二十二日海軍公報(部内限)参照)

昭和十四年官房機密第一一三三號ニ依リ特別教育ヲ受クル大型機新搭乘整備員ニ對スル採用時身體検査ハ海軍航空機搭乗者身體検査規則及海軍身體検査手續ニ準ジテ之ヲ施行ス
志願者選出應ノ軍醫長ハ海軍航空機搭乗者身體検査規則第三條ノ第一次検査ヲ施行シ合格者ノ身體検査證ヲ第二次検査ヲ施行スル海軍航空隊軍醫長ニ送付スルモノトス
第二次検査ニ際シテハ當分ノ間左ノ事項ノ諸検査ヲ省略スルコトヲ得

海軍公報(部内限)第三千四百八十七號 昭和十五年四月二十四日

四五二

0750

○ 辭令

第二海軍軍用郵便所員ヲ命ス
但シ身分ノ取扱ハ雇員トス
集配員 園田 常彦

第七海軍軍用郵便所員ヲ命ス
通信書記 佐治 豊博

第七海軍軍用郵便所員ヲ命ス
但シ身分ノ取扱ハ雇員トス
事務員 宮原 肇
集配員 竹田 芳松

第八海軍軍用郵便所員ヲ命ス
通信局書記 野口 尙
通信書記 荻原 幸一
遞信局書記 西川 利夫

第八海軍軍用郵便所員ヲ命ス
事務員 松原 秀夫
同 山道 春人
同 石田 久男
同 吉田 順市
集配員 古川 愛治
同 岡松 孝

(各通)

第八海軍軍用郵便所員ヲ命ス
但シ身分ノ取扱ハ雇員トス(以上均初海軍省)
同 植木 治作
同 石岡 藏市
同 島田市五郎

○ 雜款

○ 旗艦變更
第二航空戰隊司令官ハ四月二十二日旗艦ヲ蒼龍ニ變更セリ

○ 郵便物發送先
軍艦香取宛
自今 横須賀

○ 殘務整理
驅逐艦芙蓉殘務整理ハ舞鶴海軍港務部内海軍主計兵曹長芹澤鐵榮之ヲ行フ

○ 事務所移轉
博多海軍航空隊(假稱)設立準備員事務所ハ四月二十一日左ニ移轉セリ
福岡縣糟屋郡志賀島村西戸崎
電話西戸崎一九番

0751

○事務所撤去
香取艦裝具事務所ヲ本月二十日撤去セリ

○學生着任期日
今期入學スベキ本校甲種學生、機關學生ハ五月十日
(金)午前九時三十分入校式施行ニ付其ノ前日迄ニ着
任セシメラレ度

(海軍 大學 校)

海軍公報(部内限)第三千四百八十七號

昭和十五年四月二十四日

四五三

0752

○艦船所在

指[△]印[△]ハ[△]ホ[△]フ
指[△]定[△]ソ[△]要[△]セ[△]ズ

○四月二十四日午前十時調

【横須賀】

春日[△]、足柄[△]、瑞穂[△]、摩耶[△]、夕張、多摩、比叡、迅鯨、神威

漣

伊五[△]、伊一二四

富士[△]、尻矢、鳴戸

(高崎)、(翔鶴)、(伊一七)、(伊二三)[△]

【長浦】

沖島、嚴島

汐風、帆風、[△]朝雲、夏雲、峯雲、沖風

伊六、[△]呂五七、[△]呂五八、[△]伊一二三

掃五、掃六、[△]掃四、掃一、掃二、掃三

香取[△]、(鹿島)[△]

狹霧[△]

(早潮)[△]、(時津風)[△]

澤風[△]

館山

二見

陸奥海灣

函館

吳

叢雲、薄雲

淺間、鳳翔、鬼怒、大鯨、扶桑[△]、大井、白鷹、日向、三隈[△]、八雲、[△]球磨、初鷹、長鯨、吳竹、若竹、早苗、水無月[△]、磯波、敷波、[△]天霧、朝霧、夕霧、[△]東雲、白雲

[△]伊一二二、[△]伊一二一、[△]伊六三、[△]伊六〇、

[△]伊五九、[△]伊一六、[△]呂六三、[△]呂六四、[△]呂六八、

[△]伊五三、[△]伊五五、[△]伊五四、[△]伊五七、[△]伊五六、

[△]伊五八、[△]伊七五、[△]伊七四、[△]伊六八、

[△]伊六九、[△]伊七〇、[△]伊七三、[△]伊七二、[△]伊七一、

伊八

雁 掃一三、掃一四、[△]掃一六、掃一五

隱戸、襟裳

(日進)、(伊九)[△]、(伊一五)[△]、(伊二七)[△]

(岡田)[△]、(橋立)[△]、(夏潮)[△]、(浦風)[△]

木曾[△]

伊一[△]、[△]伊二、[△]伊三

(瑞鶴)[△]、(伊一〇)[△]、(伊一九)[△]、(伊二〇)[△]、

(伊二一)[△]、(伊二二)[△]

相生

劉蓋[△]

鶴見[△]

(若鷹)[△]

伊四[△]

(占守)[△]

因ノ島

舞鶴

伊五二

吾妻[△]、龍田[△]、長良[△]、天龍

秋風[△]、夕風[△]、羽風[△]、太刀風[△]、朝顔[△]、芙蓉[△]

隼[△]、鴨[△]、鴻[△]、鵠[△]、千鳥

海軍公報(部内限) 第三千四百八十七號

昭和十五年四月二十四日

四五五

0753

【佐世保】

(親潮)▲、(天津風)▲、(嵐)▲
 常磐▲、青葉▲、衣笠▲、加賀、名取▲、川内▲、
 霧島、妙高▲、那智、北上、羽黒、八重山、
 能登呂、由良、口千歳
 初春、口三日月、菊月、夕月、卯月、夕風、
 皐月、彌生、如月
 呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、
 呂六二、口呂三三、呂三四、口伊六二▲、
 伊六一▲、伊六四、呂六五、口呂六六、
 呂六七
 口掃一一、掃一〇、掃二二
 敷島▲、佐多、早鞆、野島
 (八丈)▲、(磯風)▲、(伊一八)▲、(伊二四)▲

【長崎】

(櫻野)▲

【那覇】

駒橋

【錢海】

疾風

【元山】

掃九

【清津】

追風

【作業地】

口出雲、口安宅、熱海、鳥羽、勢多、摩田、
 比良、保津、二見、伏見、口島海、嵯峨、
 千代田、口磐手、勝力、口長門、陸奥、山城、
 口金剛、榛名、口加古、古鷹、口赤城、口高雄、
 愛宕、口熊野、鈴谷、最上、口利根、
 口阿武隈、筑摩、口神通、口那珂、飛龍、
 口蒼龍、伊勢

【航海中】

石廊 (六日横須賀發—羅府—)
 龍驤 (二十一日佐伯發—吳—)
 呂五九 (二十一日大湊發—平館—)
 口劍埼、口五十鈴 (二十二日作業地發—横須賀—)
 口波風、沼風、大泊 (二十二日大湊發—陸奥海灣—)
 口伊六七、伊六六、伊六五 (二十二日作業地發—
 佐世保—)
 峯風 (二十三日作業地發—佐世保—)

粟、榎、蓮、口松風、朝風、若葉、初霜、
 口子日、口春風、旗風、口村雨、春雨、夕立、
 五月雨、口江風、涼風、海風、山風、
 口白露、夕暮、石明、時雨、口綾波、浦波、
 口大潮、朝潮、滿潮、荒潮、口黒潮、雪風、
 初風、口霞、霞、陽炎、不知火、口響、
 電、曉、口潮、曙、臘、雷、口初雪、白雪、
 吹雪、口望月、陸月、矢風
 伊七
 鷺、鳩、雉、口友鶴、初雁、真鶴
 掃七、掃一七、口掃一八、掃八
 口朝日、明石、知床、攝津、間宮、室戸

0754

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第三千四百八十八號

海軍大臣官房

昭和十五年四月二十六日(金)

○令 達

官房第二二六七號

昭和十五年四月二十四日

海軍大臣

鎮要第一五六號休暇日數變更ノ件認許ス

(別紙)

鎮要第一五六號

昭和十五年三月三十日

鎮海要港部司令官

海軍大臣殿

休暇日數變更ノ件上申

別紙理由ニ依リ羅津防備隊勤務者ニ對シテハ海軍軍人軍屬休暇規則第五條第三ニ依ル休暇ヲ左記ノ通變更致度候條御認許相成度

記

夏季休暇

十日間

海軍公報(部内限) 第三千四百八十八號

昭和十五年四月二十六日

四五七

冬季休暇

十五日間

○通 牒

官房第二二六八號

昭和十五年四月二十六日

海軍省副官

關係各廳御中

昭和十四年官房第一七三六號並ニ昭和十三年官房第六四七二號ニ依ル大日本航空株式會社經營定期航空便指定座席ハ更ニ自昭和十五年四月三十一日期間同社ト東京南京間並ニ福岡南京間單價各十圓増ノ外同一條件ヲテ借上契約セラレ候

(昭和十三年十二月二十七日海軍公報(部内限)參照)
(昭和十四年四月十二日海軍公報(部内限)參照)

軍務二機密第三四〇號

昭和十五年四月二十二日

海軍省軍務局長

内令提
要登載

0755

關係各廳長殿

軍事郵便取扱ニ關スル件申進

近時軍事郵便事務取扱ノ粗漏ニ依リ重要令達類等ノ速達上遺憾ノ點尠カラザルノミナラズ對諜防衛上眞ニ塞心ニ堪エザル點多々アルヲ以テ之ガ取扱ニ關シテハ特ニ左記諸點ニ留意ノ上實施ニ當リ萬遺憾ナキヲ期セラレ度

記

一、軍事郵便規則第二條ニ依ル郵便物ノ表面ニ「軍事郵便」ノ指定ヲ忘却セル場合ハ屢支那郵政ヲ通過スルコトアリテ對諜防衛上極メテ危險ナルヲ以テ右規則ヲ勵行スルコト(海軍諸例則卷三、七五二頁參照)

二、軍事郵便規則第二條ニ依ル公用郵便物ノ表面ニ「公用」ノ指定ヲ忘却セル場合ハ普通郵便物トシテ取扱ハレ速達上遺憾ノ點尠カラザルヲ以テ右規則ヲ勵行スルコト

三、支那行郵便物ニシテ長崎郵便局、基隆郵便局及高雄郵便局等ヲ氣付トシ發送セバ右郵便物ハ夫々中支方面及温州、福州、厦門方面並ニ廣東、海南島方面ニ行動スル艦船ナルコトヲ察知セラルルヲ以テ支那

行郵便物ハ總テ佐世保郵便局氣付トスルコト(昭和十二年十月五日附官房第四〇六九號參照)
四、前號ノ趣旨ニ基キ支那方面派遣艦船部隊宛軍事航空郵便ノ宛先ハ昭和十三年十二月二十二日附官房機密第六八八三號通牒ヲ勵行スルコト
五、私信ニ對シテモ第一號及第三號ヲ勵行セシムル如ク指導スルコト

○ 辭令

遞信局事務官 玉井 秋市
第八海軍軍用郵便所長ヲ命ス(海軍省)

海軍中佐 鹿 江 隆
報道部第三課勤務ヲ免シ同第一課勤務ヲ命ス

海軍少佐 唐 木 和也
報道部第三課勤務ヲ命ス(以上海軍大本營海軍部)

○ 雜 款

○將旗一時移揚
横須賀防備戰隊司令官ハ四月二十一日將旗ヲ一時沖島ニ移揚セリ

0756

○郵便物閉糞交換開始
 特務艦襟裳北米方面行動中同艦ト横濱郵便局間ニ軍艦郵便ノ取扱ヲ行ハル

(海軍省副官)

○特設運送船朝光丸行動豫定

地名	着	發
吳須賀	五月六日	五月四日
横浦	五月十一日	五月十二日
大坂	五月十三日	五月十三日
吳戸	五月十四日	五月十六日
西保	五月十七日	五月十九日
佐保	五月二十日	五月二十二日
馬公	五月二十六日	五月三十日
高雄	五月三十日	六月二日
基隆	六月三日	六月九日
佐世保	六月十二日	六月九日

○郵便物發送先

特設運送船朝光丸宛	發送先
五月三日迄ニ到達見込ノモノハ	吳須賀
同 九日迄ニ	横須賀
同 十五日迄ニ	吳須賀
同 十九日迄ニ	西戸崎

同 二十二日迄ニ
 同 二十九日迄ニ
 同 六月一日迄ニ
 同 六月九日迄ニ

佐世保
 馬公
 高雄
 基隆

海軍公報(部内限) 第三千四百八十八號

昭和十五年四月二十六日

四五九

0757

○艦船所在

▲印ハハホフ
指定ヲ要セズ

○四月二十六日午前十時調

【横須賀】

春日▲、足柄、瑞穂▲、摩耶▲、夕張、多摩、比叡、迅鯨、神威、▷劍崎、▷五十鈴

漣

伊五▲、伊一二四

富士▲、尻矢、鳴戸

(高崎)、(翔鶴)、(伊一七)、(伊二三)▲

【長浦】

沖島、嚴島、沙風、帆風、▷朝雲、夏雲、峯雲、沖風、山雲

伊六、▷呂五七、呂五八、▷伊一二三

掃五、掃六、▷掃四、掃一、掃二、掃三

香取▲、(鹿島)▲

【横濱】

狭霧▲

(早潮)▲、(時津風)▲

【館山】

澤風▲、▷波風、沼風、神風、野風

呂五九

【函館】

▷朝風

浅間、鳳翔、鬼怒▲、大鯨▲、扶桑▲、大井、白鷹、日向、三隈▲、八雲、▷球磨、初鷹、龍驤、最上、長鯨

吳竹、若竹、早苗、水無月▲、磯波、波敷、▷天霧、朝霧、夕霧、▷東雲、白雲、叢雲、薄雲、矢風

伊一二三▲、伊一二二▲、伊六三▲、▷伊五三、伊五五、伊五四、▷伊五七、伊五六、伊五八、▷伊七五、伊七四、▷伊六八、伊六九、伊七〇、▷伊七三、伊七二、伊七一、伊八

雁

掃一三▲、掃一四▲、▷掃一六、掃一五

攝津、隱戸、間宮、明石

(日進)、(伊九)▲、(伊一五)▲、(伊二七)▲

(岡田)▲、(橋立)▲、(夏潮)▲、(浦風)▲

木曾▲

伊一▲、▷伊二▲、伊三▲、▷伊六〇、伊五九、伊一六、▷呂六三、呂六四、呂六八

(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲、(伊二一)▲、(伊二二)▲

劉登▲

鶴見▲

(蒼鷹)▲

伊四▲

(占守)▲

因ノ島▷長月▲、文月▲

吾妻▲、龍田▲、長良▲、天龍

舞鶴

【相生】

【玉】

【因ノ島】

【舞鶴】

海軍公報(部内限) 第三千四百八十八號

昭和十五年四月二十六日

四六一

0758

【佐世保】

常磐▲青葉▲衣笠▲加賀▲名取▲川内▲霧島▲妙高▲北上▲羽黒▲八重山▲能登呂▲山良▲千歳

初春、三日月、菊月、夕月、卯月、夕風、皐月、彌生、如月、峯風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

伊六一、伊六二、伊六三、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊七四、伊七五、伊七六、伊七七、伊七八、伊七九、伊八〇、伊八一、伊八二、伊八三、伊八四、伊八五、伊八六、伊八七、伊八八、伊八九、伊九〇、伊九一、伊九二、伊九三、伊九四、伊九五、伊九六、伊九七、伊九八、伊九九、伊一〇〇

伊六一、伊六二、伊六三、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊七四、伊七五、伊七六、伊七七、伊七八、伊七九、伊八〇、伊八一、伊八二、伊八三、伊八四、伊八五、伊八六、伊八七、伊八八、伊八九、伊九〇、伊九一、伊九二、伊九三、伊九四、伊九五、伊九六、伊九七、伊九八、伊九九、伊一〇〇

【長崎】

【鎮海】

【作業地】

山口▲雲▲安宅▲熱海▲鳥羽▲勢多▲堅田▲比良▲保津▲二見▲伏見▲鳥海▲嵯峨▲千代田▲磐手▲勝力▲長門▲陸奥▲山城▲金剛▲榛名▲加古▲古鷹▲赤城▲高雄▲愛宕▲熊野▲鈴谷▲利根▲阿武隈▲筑摩▲神通▲那珂▲飛龍▲蒼龍▲伊勢▲駒橋

【航海中】

栗、梅、蓮、松風、朝風、若葉、初霜、五月雨、江風、涼風、海風、山風、白露、夕暮、有明、時雨、綾波、浦波、大潮、朝潮、滿潮、荒潮、黑潮、雪風、初風、霞、霞、陽炎、不知火、響、電、曉、潮、曙、朧、雷、初雪、白雪、吹雪、望月、睦月、追風

伊七、鷲、鳩、雉、友鶴、初雁、真鶴、掃七、掃一七、掃一八、掃八、朝日、室戸、野島

伊七、鷲、鳩、雉、友鶴、初雁、真鶴、掃七、掃一七、掃一八、掃八、朝日、室戸、野島

【航海中】

石廊(六日横須賀發—羅府)

襟裳(二十四日吳發—羅府) 那智、呂三三、呂三四(二十六日寺島水道發—佐世保)



(限 内 部)

海軍公報(部内限)第三千四百八十九號

昭和十五年四月二十七日(土)

海軍大臣官房

○通牒

經契第三號ノ三一五ノ二

昭和十五年四月二十六日

海軍省經理局長

關係各廳長殿

銅及銅合金材料(板及棒)統制契約中

一部更改ノ件通牒

首題ノ件在大阪海軍造船造兵首席監督會計官ニ於テ別紙ノ通更改致候條右ニ依リ處理相成度

追テ別紙(契約書寫)ハ在大阪海軍造船造兵首席監督會計官ヨリ所要ノ向ニ配付ス

軍需機密燃第一四八號

昭和十五年四月二十八日

昭和十七年四月二十八日
ヲ本號廢止

海軍省軍需局長

海軍省經理局長

關係各廳長殿

海軍公報(部内限)第三千四百八十九號

昭和十五年四月二十七日

四六三

燃料練替官給單價ノ件通牒

當分ノ間民間受註工場ニ對シ公試運轉、回航等ノ爲要スル重油ヲ有償官給シタル場合ハ左記單價ニ依リ處理相成度

追テ部内ニ於ケル練替供給ニ關シテハ燃料經理規程第二十一條ニ依ル軍需局長通牒ノ單價ニ依ル事ト了知相成度

記

罐用重油 適當リ 六〇圓

一號重油 " 七五圓

○辭令

福岡監査官
ヲ命ス(海軍省)

海軍技術會議議員海軍大佐 石塚 千俊

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス(海軍省)

海軍火藥本廠藥部員兼海軍艦政本部造兵監督官海軍造兵大佐 栗田 茂策

<p>海軍軍事普及部委員ヲ命ス 二千六百年委員會委員ヲ命ス 財團法人海仁會設立委員會委員ヲ命ス(昭和十四年同)</p>	<p>其ノ後ハ 五月 六日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀 同日 九日迄ニ 同 横濱 共ノ後ハ 横須賀</p>												
<p>○雜款</p>	<p>○郵便物發送先變更(客年十二月二十六日) 第四潜水戰隊司令部、軍艦劍埼、第十八潜水隊、第十潜水隊、第三十潜水隊、伊號第七潜水艦宛 自今 所屬軍港</p>												
<p>○將旗一時移揚 横須賀防備戰隊司令官ハ四月二十五日將旗ヲ一時第二號掃海艇ニ移揚、同日横須賀防備隊ニ復歸セリ</p> <p>○司令驅逐艦變更 第四十五驅逐隊司令ハ四月二十五日司令驅逐艦ヲ松風ヨリ朝風ニ變更セリ</p>	<p>○事務開始 第三潜水戰隊司令部事務ハ本月十五日ヨリ海軍水雷學校内ニ於テ開始セリ</p> <p>○事務所設置 第十三號驅逐艇艦裝具事務所ヲ横濱市鶴見區末廣町二ノ一鶴見製鐵造船株式會社鶴見工場内ニ設置シ四月十九日ヨリ事務ヲ開始セリ</p>												
<p>○軍艦迅鯨行動豫定</p> <table border="1"> <tr> <td>地名</td> <td>着</td> <td>發</td> </tr> <tr> <td>横須賀</td> <td>五月七日</td> <td>五月七日</td> </tr> <tr> <td>横濱</td> <td>五月七日</td> <td>五月七日</td> </tr> <tr> <td>横須賀</td> <td>五月十日</td> <td>五月十日</td> </tr> </table>	地名	着	發	横須賀	五月七日	五月七日	横濱	五月七日	五月七日	横須賀	五月十日	五月十日	<p>○郵便物發送先 第三水雷戰隊司令部、軍艦五十鈴宛 五月 五日迄ニ到達見込ノモノハ 横濱市東神奈川區淺野船渠内</p>
地名	着	發											
横須賀	五月七日	五月七日											
横濱	五月七日	五月七日											
横須賀	五月十日	五月十日											

0761

○艦船所在

指▲印▲ハ▲ホ▲フ
指▲定▲ヲ▲要▲セズ

○四月二十七日午前十時調

【横須賀】

春日▲、冠網、瑞穂▲、摩耶▲、夕張、多摩、
比叡、迅鯨、神威、▽劍埼、▽五十鈴、
▽長門、陸奥、山城、▽赤城、▽高雄、愛宕、
那珂、▽蒼龍

漣、沖風、▽村雨、春雨、夕立、五月雨、
▽大潮、朝潮、滿潮、荒潮、▽響、電、曉、
雷、▽潮、朧、曙

伊五▲、伊一二四、
富士▲、尻矢、鳴戸

(高崎)、(翔鶴)、(伊一七)、(伊二三)▲

【長浦】

沖島、嚴島、
沙風、帆風、▽朝雲、夏雲、峯雲、山雲、
伊六、▽呂五七、呂五八、▽伊一二三、
掃五、掃六、▽掃四、掃一、掃二、掃三

【横濱】

香取▲、(鹿島)▲

【浦賀】

早潮▲、(時津風)▲

【館山】

澤風▲、
▽波風、沼風、神風、野風

【大湊】

呂五九、
大泊

【函館】

▽朝風

【吳】

淺間、風翔、鬼怒▲、大鯨▲、快桑▲、大井、
白鷹、日向、三隈、八雲、▽球磨、初鷹▲、
龍驤、最上、長鯨、伊勢、▽加古、古鷹、
▽熊野、鈴谷、▽神通

吳竹、若竹、早苗、▽水無月▲、磯波、波敷、
▽天霧、朝霧、夕霧、▽東雲、白雲、叢雲、
薄雲、矢風、▽綾波、浦波、▽黒潮、雪風、
初風、▽霞、霞、陽炎、不知火、▽初雪、
白雪、吹雪

伊一二二▲、伊一二一▲、伊六三▲、伊五三、
伊五五、伊五四、▽伊五七、伊五六、
伊五八、▽伊七五、伊七四、▽伊六八、
伊六九、伊七〇、▽伊七三、伊七二、
伊七一、伊八

雁、
掃一三▲、掃一四▲、▽掃一六、掃一五、
攝津、隱戸、間宮、明石

(日進)、(伊九)▲、(伊二五)▲、(伊二七)▲

(岡田)▲、(橋立)▲、(夏潮)▲、(浦風)▲

采曾▲

伊一▲、▽伊二▲、伊三▲、
(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲、
(伊二一)▲、(伊二二)▲

鶴見▲、
(蒼鷹)▲

相生

相

相

【玉】伊四▲

(占守)▲

【因ノ島】長月▲ 文月▲

【舞鶴】吾妻▲龍田▲長良▲天龍、▷利根、筑摩、

▷秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉▲

▷隼▲鴨▲鴻▲鶴▲千鳥

伊五二

(親潮)▲(天津風)▲(嵐)▲

【佐世保】常磐▲(高嶺)▲(衣笠)▲加賀▲(名取)▲川内▲

霧島▲妙高▲(龍山)▲(羽黒)▲▷八重山、

能登▲呂▲由良、▷千歳、那智、▷金剛、

嶺南、▷阿武隈、飛龍、

初春、▷三日月、菊月、夕月▲卯月▲夕風、

皐月、彌生、如月、峯風、▷望月、睦月、

▷江風、涼風、海風、山風、▷白露、夕暮、

有明、時雨、

呂三〇、呂三一、呂三二、▷呂三三、呂三四

呂六〇、呂六一、呂六二、▷伊六三▲

伊六一▲伊六四、▷呂六五、呂六六、

呂六七、▷伊六七、伊六六、伊六五

▷掃一一、掃九、掃一〇、掃一二

敷島▲佐多、早鞆、知床

(八丈)▲(磯風)▲(伊一八)▲(伊二四)▲

【長崎】(樞野)▲

【鎮海】疾風

【作業地】▷出雲、▷安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、

比良、保津、二見、伏見、▷鳥海、嵯峨、

千代田、▷磐手、勝力、駒橋

栗、梅、蓮、松風、▷朝風、若葉、初霜、

▷子日、▷春風、旗風、▷追風

伊七

鷲、鳩、雉、▷友鶴、初雁、真鶴

掃七、掃一七、▷掃一八、掃八

▷朝日、室戸、野島

【航海中】

石廊 (六日横須賀發—羅府へ)

襟裳 (二十四日吳發—羅府へ)

刈萱 (二十六日相生發—舞鶴へ)

▷伊六〇、伊五九、伊一六、▷呂六三、呂六四、

呂六八 (二十六日神戸發—吳へ)